

様式第11号（第9条関係）

## 実績報告書

平成19年 2月 2日

市川市長

団体名 NPO法人寺子屋ミニデイサービスの会  
代表者名 新福 義任  
所在地 市川市曾谷7-29-10  
電話 047(371)0773

平成18年7月4日付 市川第20060630-0174号をもって交付決定のあった市川市市民活動団体支援金に係る実績報告について、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第15条第1項の規定により、提出します。

### 記

1. 事業費総額 265,879円
2. 交付決定額 150,000円
3. 添付書類
  - (1) 支援決定事業収支決算書（様式第12号）
  - (2) その他市長が必要と認める書類



事業の名称	障害児を地域で支える、夏休み体験宿泊と年末もちつき大会
事業の実施時期 実施場所・内容	<p>一、18年夏休み体験宿泊2回。二、12月23日もちつき大会</p> <p>一、寺子屋デイサービス場</p> <p>第1回目 児童6名、スタッフ延べ9名参加、7月29日～30日 昼食持参スタッフはおにぎり他でスタート、ゲーム、お買い物、外出して運動、夜食のカレー作りのお手伝い、就寝は興奮してなかなか寝付けなかった。</p> <p>第2回目 児童4名、スタッフ延べ10名参加、8月8日～9日 デイサービス参加者他1名、夕方スタート。後の内容は1回と同じ、児童は扱いがなれて就寝は前回より早かった。</p> <p>二、寺子屋の前の広場</p> <p>前日からの準備で心配していましたが、晴天に恵まれたので参加者も300名以上でした。参加団体、利用者家族、障害者施設の団体、老人会、少年野球部、学校の先生、その他地域の方々が多数さんかいただきました。</p>
事業の成果	<p>一、障害者の児童が寺子屋で放課後の時間を過ごしている事が、地域の皆さんに理解いただきました。近所のみなさんからあたたかい差し入れがたくさんありました。</p> <p>二、障害があるなしに関わらず、もちをついたり、こねたりすることはとても楽しいものだとわかってもらえました。</p> <p>三、家族の皆さんに施設の内容を見ていただき、これからの施設の運営にご意見をいただけるのではないかと思います。</p> <p>四、行事を行ったことで地域との交流、スタッフの児童との交流、スタッフ間の交流がうまくいきました。</p>

課題（今後の方向）	<ol style="list-style-type: none"><li>一、 今回、臼の新規購入と修理1個でこれからのもちつきがより楽しくなります。</li><li>二、 もちをつくセットが充分そろいましたので、他の団体がそのような計画を立てたときは貸してあげたいと思います。どしどし申し出てください。</li><li>三、 今年度はもちつきは自前でやれる環境が整いましたので、他の事業に転換します。</li><li>四、 いままでは寺子屋の前が広場で自由に使えましたが、開発次第でいずれは場所探さなければなりません。心配しています。</li></ol>
-----------	---

## 支 援 決 定 事 業 収 支 決 算 書

事業の名称：障害児を地域で支える、夏休み体験宿泊と年末もちつき大会

### 1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	30,000	参加費 児童1人3000 x 10名
寺子屋事業	85,879	事業費収入から支出
支援金	150,000	市川市市民活動団体支援金
合 計	265,879	

### 2. 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
備品費	160,000	臼1個、杵大人用1個、子供用1個、 臼修理1個、込みで購入。NO3参照
材料費	59,411	もち米、黄な粉、おつけもの、お茶、砂糖他
スタッフ費	36,000	第1回宿泊延べ9名、第2回宿泊延べ10名、
事務費	1,406	写真フィルム、写真、コピー、
消耗品費	9,062	ふとんカバー、コップ、パック、井、他
		材料費、スタッフ費、事務費、消耗品費、別紙
		参照
合 計	265,879	

※ 領収書（原本）を添付してください。

※ 原本を手元に保存したい時は、コピーでも構いませんが、原本確認が必要になります。  
（領収書は、会場使用料、講師謝金、印刷製本費、通信費、事務消耗品費、設営費などの  
費目ごとに日付順にまとめてください。別紙の要領で領収書を添付して下さい。）